

も、誰も見ていない者が無い。授業時間だけが教育の場ではない。休み時間も先生が共に遊び、又話し合いをする時間として子供の中に入り、一方では親しみを増し、又一方では子供をよく観察する機会にしてほしいと思う。低学年は教科中心でなく、もっと生活中心の教育であつてよいと思う。

◎子供を退屈させない様に。

小学校へ行つたら、とあこがれを持って張り切つていた子供達が、四月の初め「つまらないやあ——」と、よくうたえて来る。型の如く坐らせられて授業を受ける。少し積極的に出れば叱られる。絵を書くのも小さい紙、粘土も片手に一にぎりしか渡されない。これでは今までのび〜と生活して来た幼児は退くつしてしまふ。或時はもつと大きな絵を書かせてもよいのではないか。大きな粘土で協同製作をしても、それが教材につながるを持って出来る筈である。子供の持つてゐる力を充分に出し切れる様な機会を与えてほしいものと思う。

◎カリキュラムを一貫したものに。

前の連絡をもつという事にも、子供を退屈させないという事にも関連して行くが、併設園のある所では、幼稚園と小学校一、二年とが一貫したカリキュラムを作つてやる様にしたらば非常によいと思う。そうする事によつて其の間に溝もなくなり、子供が急に生活様式が変わつて苦勞する事もなくな

ると思う。然し、これにはまだ〜色々研究しなければならぬ点も多々あると思うが、今後は非実(行)されたいものと思ふ。

(番町幼稚園長)



卒園児を受持たれる 親愛なる小学校の先生へ

天方 てい子

三学期になりますと私は、お弁当の後とか何かの折にふれぼんやり考えこみ、ハツと我にかえる事があります。何を考へてたのかとふりかえりますと「この子も又去つて行く」と形容の出来ない、淋しさの思ひにふけていたのであります。雛祭の行事も済み、ほつと一息つく頃になりますと涙さえこぼれて来ます。そして残る幾日かを自分に出來得る限りの能力を絞り出して、子供の喜ぶ楽しい行事をプランに盛りこみ、名残を惜しむのであります。

お話は云うに及ばず、幻燈に人形芝居、影絵、さては先生演出による演劇、園内の放送設備を利用してほんもののプロデューサー顔負けの園内放送。歌あり、音楽あり、物語りあり

何はともあれ申上げたいのです。幼稚園の先生は、気長でま
だるゝこくて甘々たるいようと、学校の先生の思われま
すのは、この教育の指導法に大きな差いのある事に御気附下さ
いましたらと思えます。

× × × × × × × ×

やがて一と月も経ちました頃、小学校との連絡会が持たれ
ました。去年のこと、色々な話し合いの中で「幼稚園から来
た子の五十人のうちすぐ字の読めた子が三九人で、残りの子
が全々読めない。それが困りものなんです」と云われました
が、その時は、よもや幼稚園で字や数を教えて準備する所と
考えておられない事と思ひまして、聞きのがして済ませまし
たが、この意味での準備教育は致しておりませんのです。子
供が字の読めますのはわざ／＼教えたからでなく、三学期に
なりますとお正月の遊びを主題としまして、カルタ取りや郵
便ごっこなどで、文字に対する関心やら興味がおこり、覚え
たいと思う子が覚えるのです。この様な事は解りきつた事な
のですが、ついこの頃若い先生が「字を教えなくてもよろし
いか」と不思議な事を聞かれ、その様な気持になつた原因は
昨年先生のおしやられた「残りの字の読めないのが困る」
とのあれでしたので申上げてみました。幼稚園では幼児の心
身を順調に成長させる為に、その時期でなければ身につける
事の出来ない教育内容をねらいとして、適当な環境と社会生

活の中で保育するのが幼稚園なのです。

× × × × × × × ×

所でその保育内容に就きましては、幾らかでも認識のおあ
りの先生は、ほんとうに数少ないと思われます。これは私達側
にも大いに反省の必要がある事ですが、先程生活をさせると
申しましたが、生活の中で子供達に色々な事を計画たてて教
育する。その色々な事とは、音楽、リズム、絵画、製作、お
話、観察、健康教育、その他を生活の中に織りこみまして、
音楽や話をきく事により美しく豊かな心を養ひ、音楽によつ
てリズムを感じ、それを或は創作的に表現する事も出来るよ
うになり、絵を描かせ、色々なものを製作し、こうして自分
の心を表現する事が出来ます。社会やら自然の観察も致しま
す。前に云いましたように、劇遊び、人形芝居、又は年中行
事でのしきも経験します。こうして知的なものも身につけ
ますが、これだけでなく、健康安全な教育も忘れなく目標の
中に狙つてあります。これ等が保育の内容です。

× × × × × × × ×

そして、これは生活しながら強制する事なく、培われ育て
られますのです。この様な事について少しでも御理解下さい
まして、学校の学習に取り入れ下さいましたら、通学し出し
て一週間もしますと、なんとなくぐんなりした感じの顔つき
になりますのが防げるように思えます。又先生も学習にたの

しさを盛られましたら、しんどさも解消しますのではないでしょうか。よく一年生の担任は一応誰れもが敬遠するといふような事をききますが、楽しく生活しながら学習する、一年生もこうなりますと、私もついて行きたくなります。

× × × × × ×

それにもう一つ。この保育内容によって育み培われた所の情操的な面、この芽をくれん／＼も踏まないで、とめないで、壊さないで、伸ばしてほしいのです。丁寧な配慮でとくに心の美しさ、やさしさ、情操といった精神的なものを、大切に出来ました幼稚園のねらい、これは小学校の新入生だけにではなく、ずーっと続けてねらって下さいます様に。人間性のもとともなります情操面は、小学校の三年位までに育てなければもう人生に於ては育つ機会を失うとか聞きました。色々とお願ひばかりを申上げました。

× × × × × ×

次の事はどうしたものかと大分迷いましたが、申上げて見ましよう。託児所と、それから託児所と内容を同じくした保育所、ここで幼児期を過した子供についての数々の批難を、それ即ち幼児教育、即ち幼稚園の内容の悪さ、教育的に考えられていないという事に結びつけられますが、教育を委に受けて来てやりにくくて困る、それは音楽等で指摘されますのですけど、誤った音程を正しい音程に戻す事が出来ないとい

うような事も耳にしました。これは私達もよそ事ではなく、心に止め置く事でございますが、この様な問題は今少し慎重に考慮して欲しいのです。現在の農村、町、村、の保育所の管理運営とか職員組織、そこいらに大きな問題が孕まれておると思いますが、私の申上げたいのは考えられた幼稚園の中で生活して来た子と、そうでない子との二つの姿を、大きな観点から眺めてみてどういふ姿が好ましいか、就学前にどういふ教育のシステムを経た子が希ましいか、すると就学前一年の教育の義務づけとか、又はよき幼稚園の数の必要な事、こういう声が一年生を受持たれた先生から上げられますとしましたならば、それはどんなにか私達に勇気と励みとをもたらして下さる事でしょう。

× × × × × ×

長々と申上げましたが、最後に先生も私も同じく教職にある身としまして、子供達の成長をより教育的に指導するため、幼・小の連絡も密切に行い、連絡会も形式的におわらぬよう、その他いろ／＼の問題につきましまして一歩／＼向上しますよう、手を取りあって進んで行きたく、このことを切に望みましてペンをおきます。失礼を致しました。

(天津幼稚園長)

§ § §